



平成20年5月14日

各 位

会社名 株式会社 創 健 社
代表者名 代表取締役社長 中 村 靖
(J A S D A Q ・ コード番号 7 4 1 3)
取締役管理本部長
問合せ先 兼 経 理 部 長 本 田 次 男
(TEL . 0 4 5 - 4 9 1 - 1 4 4 1)

平成20年3月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月20日の平成20年3月期中間決算発表時において公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期通期業績予想の修正

連結通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月20日発表)	8,040	30	30	236
今回修正予想(B)	7,789	1	7	230
増減額(B-A)	251	29	37	6
増減率(%)	3.1%	96.7%	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	8,349	108	129	150

(金額の単位:百万円)

個別通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月20日発表)	7,500	5	7	255
今回修正予想(B)	7,285	29	24	250
増減額(B-A)	215	34	31	5
増減率(%)	2.9%	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	7,768	155	166	163

(金額の単位:百万円)

2. 修正の理由

(1) 個別の修正理由

通期は、売上高75億円、営業利益5百万円、経常利益7百万円、当期純損失2億55百万円を計画していましたが、売上高を商品別に見ますと「栄養補給食品」に特にブームとなるヒット商品がなく、また価格競争の影響により引き続き前期を大きく割り込んだこと、続いて「調味料」が主力商品の競合により大きく減少したため、計画より2億15百万円少ない72億85百万円となる見込みです。

営業損益は、販売費及び一般管理費を計画以上に削減したのですが、売上高の減少等に伴う売上総利益の減少が大きいいため、29百万円の営業損失になる見込みです。

経常損益については、営業外損益の差額（営業外収益から営業外費用を引いた金額）が5百万円となるため、経常損失は営業損失より少ない24百万円になる見込みです。

当期純損益に関しましては、ほぼ計画通りの2億50百万円の当期純損失になる見込みです。

(2) 連結の修正理由

子会社の売上高が計画より多少減少したことと、内部取引の控除が計画より大きいため、連結の売上高は計画より2億51百万円少ない77億89百万円となる見込みです。また、営業損益は、個別決算の業績予想の修正に伴い、1百万円の営業利益になる見込みです。経常損益については、個別決算の業績予想の修正と関係会社の持分法による投資損失5百万円の営業外費用計上が予想させるため、7百万円の経常損失になる見込みです。当期純損益に関しましては、ほぼ計画通りの2億30百万円の当期純損失になる見込みです。

以 上